

市民のひろば

市民伝言板

サークル会員の募集や
イベント情報をお知らせします

第2回ぽてと²作品展「はなのあしおと物語」

創作活動でうまれた四季折々の作品を展示。見て・ふれて・感じてください。心よりお待ちしております。

時 10月9日(木)～13日(日)午前10時～午後2時

場 市民ギャラリー

問 (福)ポテト福祉会ぽてと²・山野さん(☎55)2792)

第29回 芳墨會書作展

日頃、各教室で書道を学ぶ仲間とともに、その勉強の成果を発表します。

時 10月9日(木)～13日(日)午前9時～午後5時(9日は午後1時から、13日は午後4時まで)

場 市民ギャラリー 問 神谷采邑さん(☎090)2948)9394)

第38回三鈴会かな書展

王朝かな及び読める書を大小さまざまな作品にしました。

時 10月11日(金)～13日(日)午前10時～午後5時(13日は午後4時まで) 場 市民ギャラリー

問 天野基宏(月祥)さん(☎98)1966)

第13回まるくてBang! Bang! まつり

日頃の感謝を込めて今年も開催します。模擬店や、歌・ダンスのステージ、豪華賞品が当たる抽選会もあります。

時 10月12日(土)午前10時30分～午後1時

場 まるくてワークス(池浦町)

問 まるくてワークス・本田さん(☎77)1000)

無料相続相談会～遺言・相続税・登記・実家相続～

相続問題に精通した税理士・司法書士・行政書士等が集まり、一度に相談できるチャンスです。

時 10月18日(金)午前10時～午後4時 場 アンフォーレ本館

定 5組(要予約・先着順) 申 10月1日(火)からあいち西三河相続支援センター(☎0562)44)9054)へ

ネパール支援ゴスペルワークショップ参加者募集

11月16日(土)のアンフォーレのステージに向けてみんなで歌おう!

時 場 10月19日(土)→市民交流センター

11月9日(土)→アンフォーレ いずれも午前10時～11時30分 料 1回500円 他 未就学児は保護者同伴 申 事前にゴスペルエイドフォーアジア安城・齋藤さん(☎91)2629)へ

陶芸と子供書道の合同作品展

自由で楽しい陶芸と、小学1年から大学生までの子ども達による書道作品展です。

時 10月25日(金)～27日(日)午前10時～午後5時30分(27日は午後4時30分まで) 場 市民会館

問 浦本新三さん(☎76)1560)

第14回 丹青日本画会展

発足から13年、初心に戻り心機一転して活動しています。日本画・水彩画約50点を展示します。ぜひご覧ください。

時 10月25日(金)～27日(日)午前10時～午後5時(25日は午後1時から、27日は午後3時30分まで)

場 文化センター 問 香村愛子さん(☎76)5043)

注意事項

掲載希望者は、掲載月の3カ月前の1日(土)(日)(祝)の場合は、その翌開庁日)午前9時から直接か電話で秘書課広報広聴係(☎71)2202)へ。掲載している各情報については、それぞれの問合せ先へ。

※掲載は先着順。ただし、過去に掲載していない団体等を優先します。来年2月1日号掲載分は11月1日(金)から受け付けます。掲載基準等の詳細は同係まで問い合わせてください。

こんな街路樹あったらいいなウォーキング

緑がきれい、樹形が美しい街路樹の街並みを歩いてみませんか。市役所とデンパーク間を往復します。

時 11月4日(木)午前9時30分～正午 場 市役所さくら庁舎前集合 問 歩きやすい服装・帽子・飲料 問 安城市の街路樹を考える会・古居さん(☎080)5295)7782)

時 期間・日時 場 場所 内 内容 講 講師 対 対象
定 定員・募集人数 料 会費・入場料等 持 持ち物
他 その他 申 申込み方法等 問 問合せ先

輝いています

インターハイ陸上4×100mリレー優勝
4×400mリレー準優勝、400m 4位
富田大智さん(中京大中京高校3年・桜町在住)



桜町小、安城南中を経て陸上の強豪・中京大中京高校に進学。この夏、全国高等学校総合体育大会4×100mリレーに2走として出場し、大会新記録で優勝しました。さらに8月末の東海選手権400m決勝では、実業団選手らの中ただ一人高校生として走り優勝。卒業後は関東の大学への進学も決まっており、更なる高みを目指す富田さんです。



◆**母のサポート**
幼い頃から走るのが得意で、小学6年時に地域の陸上クラブ(安城JAC)で全国4位に入賞し、中学の陸上部でも県大会に出場

する等していました。ただ、身体が小柄で試合では風が強いと勝てなかった。母がスポーツ栄養学の勉強を始め、アスリート向けの食事を作ってくれるようになってから結果が出始め、中学3年時に西三河大会の200mで優勝。念願の中京大中京高校に進学することができました。

◆**“人の後ろを走る”初体験**

陸上部に入っすぐ、部員のあまりのレベルの高さにごく然とし、かなり落ち込みました。小・中学の練習ではトップを走るのが当然で、人の後ろを走る経験がなかったんです。でも持ち前の負けず嫌い、壁にぶつかるたび母が繰り返し言ってくれた『大丈夫』という言葉に胸に、

毎日倒れこむ程ハードな練習をこなししました。1年の夏には4×400mリレーのレギュラーに選ばれ、自信をつけました。

◆**『大丈夫』の力**

僕らリレーチームの強みはバトンパスの上手さ。インターハイ決勝では、3走にバトンを渡した時点で優勝を確信し、ガッツポーズをしていたほどです。一緒に練習してきたメンバーと優勝できて本当に嬉しいです。

目標は世界陸上とオリンピック出場。春からは生まれ育った安城、そして親元を離れて陸上に取り組みます。でも、『大丈夫』。目の前に不安はありません。

あんじょうの元気な子どもたち

元気っ子アルバム



野村明秀くん(10カ月)

じいじが作ってくれた、ダンボールバスがお気に入り!毎日、楽しく遊んでいます。(篠目町)



石原旭陽くん(4歳)
瑞己くん(1歳)

お兄ちゃんのこと大好きで真似ばかりしています☆兄弟仲良く元気に遊んでいます☆(弁天町)



藤田彩楓ちゃん(9歳)
悠吹くん(6歳)
姫樺ちゃん(2歳)

ポケモン好きな3人組。大好きなイーブイを見せたらこんな笑顔が見れました。いつまでも仲良くなね!(新田町)



伊藤陸人くん(1歳)

我が家の親善大使。特技はパチパチ拍手とリビングからの脱走。笑顔も泣き顔もりくちゃんの全てが大好き!(今池町)

フォトで de クイズ



日本デンマークわくわく体験



8月22日 場 安城農林高等学校 他

「日本デンマーク」について安城農林高校の先生の話や同校でのぶどう狩り、市内の農園でのチンゲン菜の収穫体験で学びました。ぶどうが大好きという男子は「帰ったらすぐ食べたい」と待ちきれない様子でした。



シャボン玉で遊ぼう



8月17日 場 堀内公園

屋外でのシャボン玉遊びの他、巨大なシャボン玉の中に入る体験会を開催。参加した女の子からは「きれいだったので家でもやってみよう」と、かわいい感想も。夏休みに貴重な体験ができました。



ごみ減量キャンペーン



8月26日 場 アピタ安城南店(桜井町)

神谷市長をはじめ、安城七夕親善大使等が買い物客に指定ごみ袋を渡し、ごみの減量と正しい分別を呼びかけました。ごみ減量のためには、分別等日々の取組みが重要です。ご協力をお願いします。



阿部夏丸さんと半場川で魚を学ぼう



8月25日 場 デンパーク北の半場川(赤松町)

童話作家で川遊びの達人、夏丸先生と川の生き物探し。子ども達はすくった網に生き物を見つけては歓声をあげ、先生に「これ、何ていう魚?」と聞いていました。エビやメダカ、ドジョウ等が次々に見つかりました。

ここで問題です! ☆

「〇〇回目」

明祥地区で地域住民の親睦のため毎年行われる「どろんこまつり」。今年は何回目の開催だったでしょうか。

正解者の中から抽選で5人に、記念品を差し上げます。クイズの答え・住所・氏名・年齢・感想をはがき又はEメール(表題を「フォトでクイズ回答」)に記入し、10月21日(月)までに秘書課広報広聴係へ。(送付先詳細は裏表紙下部に記載) 9月1日号の答え: 「550(kg)」 ※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



どろんこまつり



回 9月7日 場 明祥プラザ北の田んぼ(和泉町地内)
地域住民の親睦を深めるため毎年開催し、今年で23回目。ボート引きやどろんこフラッグ、綱引き等、さながら「どろんこ運動会」のよう。子どもも大人も全身どろだらけになって、外遊びを満喫しました。



ナイトミュージアム



回 8月30日～9月1日 場 歴史博物館・市民ギャラリー
歴史博物館と市民ギャラリーが夜間も開館。歴史博物館の真っ暗な展示室を提灯の光で進むナイトツアーの他、光の切り絵展では、切り絵に光を当てて床や壁に映し出し、幻想的な世界を演出していました。



思い出の始球式

回 9月8日



場 デンソー ブライト ペガサス スタジアム(安城市ソフトボール場)
小学1年生の久原悠希君と中学3年生の藤原弓菜さんは、本紙8月1日号のホームチーム特集のプレゼントに見事当選。日本女子ソフトボールリーグ公式戦のマウンドに上がった2人は、見事な投球を見せてくれました。



地域包括ケア市民フォーラム



回 9月7日 場 市民会館
認知症の本人や家族を積極的に支援する「あんじょう認知症“思いやり”企業」の認定式等の後、エッセイスト・コメンテーターの安藤和津氏が体験談を交えて認知症介護をポジティブに考える方法について講演しました。